

12月24日午前0時の告白



R18
夏油傑 × 五条悟 平
女体化



夏油傑×五条悟♀

unofficial fanbook#1

2022/01/09 presented by kota

・転生大学生バロ(大学生要素はほぼない)
・悟のマンションで同様してゐる
・悟が前世では男
・女体化・傷痕の描写
・以上注意、簡単な設定です。
ふんわりとした気持ちで
読んでいただければ幸いです。

12
月
24
日
午
前
0
時
の
告
白





お前普段付き合
悪いんだし
今日くらい
付き合えよな

年末今日しか
いうてないって
今日にしたんだし

分かって
るよ



おつ夏油
彼女から
連絡？

えっ！
スグル彼女
いるの？

ま
う
あん

いるんだよコイツ
誰にも会わせ
たからないけど



既読

ごめんね
もう少し待ってて

オマエ僕には飲み会行くな
言うくせに勝手だよわ
もう日付変わるじゃん
なんで今日の？



既読

もう少しで終わるから
日付変わる前には帰るよ



それじゃ遅い

貧相な雌猫侍らせて酒飲むなら
絶対僕の方がいいでしょ
つか猿嫌いはどうしたのさ

雌猫はやめな
あとそれは言わない約束でしょ
私もいろいろあるんだよ

既読



ふ～ん…あっそう

うっせ！

コイツの
女まじ
エロな
前
啼めな
か



彼女とどんな
やりとり
してるの？

見せてよお

だ
あ
め



僕すごくエッチな格好して待ってるんだけど？





彼女に
よろしく

今度連れて
きてよ

絶対やだ
お疲れ



…と言うことで

私は帰らせて
もらうよ

否定せん
かったぞ!

おいおい



この世界は
以前と少し違って

「呪い」が
存在しない世界

かつての私が
望んだのは少し違う
世界とは少し違う



22:34
12月23日

しかし少し
近い世界だ

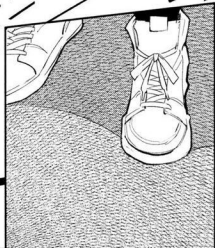
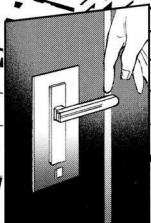


そして彼もまた
この世界に存在した



…いや

「彼」
ではない



遅い！

もう……
待ちくたびれ
ちゃったよ

これはまた……

「彼女」だ











あ

なんか前より
乳首大きく
なっていない？

うう…

あ

あ

あ

あ

そ…それは

僕が
いじるから…

まっ

ふふ…可愛いな

乳首いじられるの
大好きだもんね

胸だって…
前はこんなに
大きくなかった…っ

へえ



つまりそれ

私にエッチな
体にされてる
って事だね

分かって
言ってる？



ち…違う…
そんなつもりで
言ったんじゃない…

そんなつもり
じゃなくても

事実そう
でしょ





待たせた分
可愛がつて
あげなきゃね

オマエっ…前戯
長過ぎ
なんだってえ…

私の大きいから
じっくりと
慣らさないと

も…いいからっ
入れてよ…

あ…

ダメだよ悟の
ここはずっと
キツキツだし

辛いのは
悟だよ？

あ…

あん

クワッ

ビクッ

あああああ

んんん

んんん



じつくり
じつくり

解して
あげるからね

じゅるる

じゅるる

じゅるる



!?

あ

あ



あぁ...
あぁ...
あぁ...?

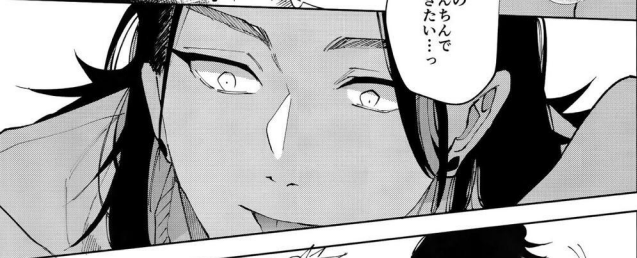
ダメだめっ
ダメだめっ
あつ

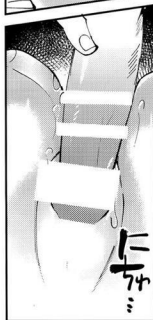
イクから
あつ



あつあつ

あ





それは
エロすぎでしょ

オマエの方が
エロいでしょ...









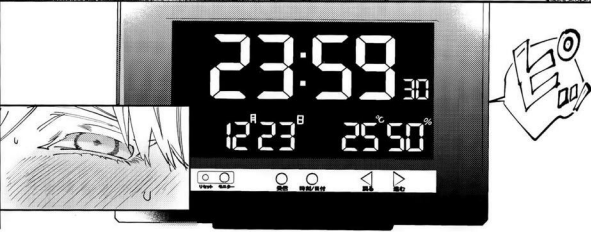
きゅん♡

か...は...

はぁ...

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

や...や...や...





悟



オマエ僕には飲み会行くなって
言うくせに勝手だよね～
もう日付変わるじゃん
なんで今日のの？

よりにもよって
今日…
飲み会行くて
いうから…

00:00 00

12月24日

25℃ 50%



そんなに
見つめられたら

穴が開いて
しまうよ

なんと愛しい日だろうか



私が彼の中で
永遠となった日



…嫌味なやつ



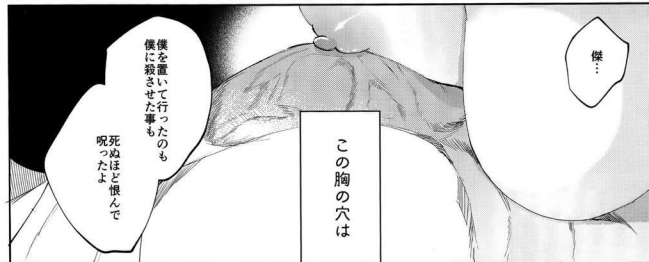
この傷痕はねえ…
僕の呪いだよ

僕何で
この体に
生まれたん
だろうって

思った
んだよね

記憶まで
持ってた

全部覚えて
るんだもん



傑…

この胸の穴は

僕を置いて行ったのも
僕に殺させた事も

死ぬほど恨んで
呪ったよ

だからさあ
この体で

オマエにまた
出会った時に
分かったんだ

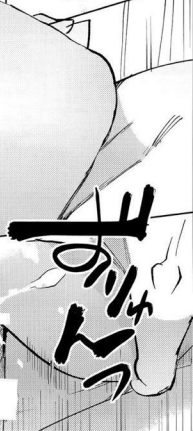
女の体で
子供作って
そんで結婚して

法律も肉体も
精神も
使えるモノ
全部使って

あの時確かに

オマエのこと
縛ってやる
ためだって

彼の胸にもあいたのだ





この呪いの
存在しない
世界では

悟…

んっ…
すぐる…

はあっ

ああっ

あっ

あっ
あっ



術師は居ない
傷つけない

ンム…

んっ…

ならこの世界で
生まれ
出会った理由は

私と彼女に
開いた穴を
埋めるこの肉と
柔らかな脂肪は



悟…

ああっ
ひゃっ
すぐるっ



何を謝るべきか
あるの？

悟は何も
悪くない

謝るべきは
私だろう
ごめんね悟…

お互いの胸を
埋める

君に酷いことを
してしまったね



傑っ傑っ
すっくっ

ごめん…
俺…俺…
俺…

ごめんっ

ただの愛だ





傑…好き

これが呪いで
あるのなら

すきっ
あッ
傑…

呪いほど
愚直な愛は
ないだろう

悟…っ

あはあ…
すきっ

悟っ



すぐ…っ

すぐるっ
すき…すきっ



悟…私も…
好きだ

好き

あッ

愛してるよ

ああッ



…それならもう…

思う存分



あッ

あぁッ

——愛し合おうじゃないか

呪いの
存在しない
この世界

私の望んだ
世界とは少し違う
しかし少し近い世界







「おかえり」
傑

君と笑いあいたい

初めまして。コタです。
お互い大学生で傑が悟のマンションに転がり込んでいる設定なのですが
全くもって設定を生かしておらず大変反省しております…
ですがエッチを描きたい欲と愛だけは込めました。
最後、処刑前に悟が傑にかけた言葉は「おかえり」じゃないかな〜と
思っているでこのラストになりました。
おかえりとたぐいませを言い合える家族で親友で恋人、
ありとあらゆる全ての関係でいて欲しいと思います。

※無断で複写複製、転載、配信、オークション出品等を禁止します。

発行:アルミカン/コタ
発行日:2022/01/09
連絡:kotami02@gmail.com
印刷:プロス

12月24日午前0時の告白

夏油傑×五条悟♀

unofficial fanbook #1

2022/01/09 presented by kota

R18
夏油傑×五条悟♀
女体化